

2012.6.15

こんばんちわ～んど

半田国際交流協会だより

No.42

新美南吉 英訳絵本を発刊しました。

南吉作品の英訳に込める思い 一半田市の文化を世界に発信しよう!

蜂須賀 幸路（元南山大学教授・半田国際交流協会会員）

皇后様が南吉の「でんでんむしのかなしみ」を98年、国際児童図書評議会のビデオ講演で触れられてから14年が流れた。それまでは新美南吉が半田市の生まれであったことを知る人は少なかった。私も半田市に生まれ育ったにもかかわらず、知っていたのは彼の代表作「ごん狐」、「貝殻」、「手袋を貰いに」であった。しかし皇后様のお話をTVを通してお聞きしてから、これほど偉大な児童文学者を半田市は輩出しながら、なぜ世界にその文化を発信しないのか残念でならなかった。地元では南吉、南吉と彼の名前は大いにPRされているが、国外の人々には皆無に等しい。

南吉の作品・文学を誰も海外に発信しないなら、世界共通語である英語を媒体として翻訳に取り掛かったのは12年前からである。

容易な文章、誰もが引き付けられるストーリー、これならば私にも英訳は可能だとはじめたが、難しさは想像を絶するものであった。あちらこちらの文献を調べ、費やした時間は計り知れない。だが、未だに彼の作品の翻訳を続けているのは、南吉の「人と動植物の絆を大切にする優しさ」を、次世代を担ってゆく世界中の子供たちに伝えたい思いからである。さび付いた働きの鈍い頭を抱えながら英訳に励んでいるのは、後に続く人たちがこの半田市の文化を継続して世界中に発信してくれることをゴールとしているのも事実である。

最後になりましたが、皇后様がお話になられました「でんでんむしのかなしみ」が英訳絵本として発刊されました。

夢のある素晴らしい挿絵をボランティアで描いて下さいました石川・杉野両画家並びに半田国際交流協会の支援に心から御礼申し上げます。



Sorrow of a Snail

—でんでんむしのかなしみ—

作・新美 南吉
英訳・蜂須賀 幸路/他
絵・石川 靖子/他
定価(本体1,429円+税)
1,500円(税込)

取扱所: 新美南吉記念館

半田市岩滑西町1-10-1
TEL: 0569-26-4888
半田国際交流協会
半田市雁宿町1-22-1
(半田市福祉文化会館内)
TEL: 0569-26-1929



半田市に100冊
贈呈しました。



来年(2013年)は新美南吉の
生誕100年の年です。
南吉文学を世界に広めましょう!



中国に、中国語版の南吉童話集や
絵本がありました! 子供たちに
南吉童話が読まれていることを
誇りに思います。

「新美南吉 英訳絵本 でんでんむしのかなしみ」出版に寄せて

半田国際交流協会 会長 松石 奉之

大正2年に半田町岩滑に生まれた新美南吉は、29歳という短い生涯をおくりました。しかしその短い生涯にもかかわらず、南吉は中学生のころから詩や童話を創作し、その生涯に多くの作品を残しています。南吉が自分の周囲の生活の中から拾い上げた素朴なエピソードを書いた味わい深い作風は高く評価され、宮沢賢治と並び称されています。南吉作品の中でもっとも有名な「ごん狐」は、昭和30年ころより国語の教科書に採択され、昭和55年からは全国の小学4年生の教科書に採用され、現在多くの子供たちに親しまれています。

半田国際交流協会では、郷土の誇る素晴らしい童話作家「新美南吉」の作品を広く世界に広めようと、この度、蜂須賀幸路先生や挿絵画家 石川靖子さんらのお力を得て、「でんでんむしのかなしみ」他2話を英訳絵本にし、出版いたしました。

この英訳絵本は、海外の方々に新美南吉の作品をお読みいただき、日本人の持つ心を知っていただきたいという思いと、日本のとりわけ若い世代の方々が郷土半田の誇りである新美南吉の作品を外国へ紹介し、日本の素晴らしい文学に誇りをもっていただこうことを願って出版いたしました。

郷土を担う次世代の皆様はもとより、多くの方々にこの英訳絵本に親しんでいただけたら幸いです。

平成24年度 半田国際交流協会総会開催

4月18日(水)半田市福祉文化会館社会適応訓練室にて、総会を無事終えることができました。議案はすべて原案どおり承認されましたので、ご報告申し上げます。ご協力ありがとうございました。



「多文化共生」「連携と資金調達」「国際理解の推進」

半田国際交流協会 会長 松石 奉之

現在の国際交流活動には三つの課題があると思います。

一つ目は多文化共生を推進するまでの課題です。国際交流団体のみが多文化共生を進めるだけでなく、市民のみなさんの多文化共生への理解が必要であるということです。ボーダレス化が進む中で、これは避けて通ることのできない課題です。

次に、国際交流活動における連携と資金調達です。景気の後退や行政の予算縮小にともない、国際交流団体の予算も大幅に縮退している中、企業や行政との連携がますます必要になってくるのではないかでしょうか。企業に勤める外国人の方々に、企業と国際交流団体がそれぞれ行っている多文化共生の効率的な住み分けだけでなく、行政が行う住民サービスとしての側面と、民間ボランティア団体である国際交流団体が行える多文化共生推進を分ける必要が出てくるのではないかということです。財政豊かな時に民間団体が担えた活動は、資金難のなかでは限界が出てまいります。

そして三つ目は、国際交流活動の視点を再確認するという課題です。多文化共生推進の活動の視点を、市民にとってのグローバルな視点で見た国際理解の推進こそ、民間の国際交流団体が担う役割ではないかということです。

国際交流活動は「次代を担う子供たちが国際社会の中でどのように諸外国の方々と共に生きるか」を伝えていくこそが、もっとも大切ではないかと思います。

このような課題を持つ中で、昨年は資金と活動のバランスをいかに維持するのかという議論を重ねて参りました。本年度は、様々な団体で活躍された経験豊かで若さあふれる運営委員と、会員・ボランティアそして行政との協働の推進を一層推し進め、身の丈に合った実りある活動とすべく事業を行って参ります。国際交流活動への市民の皆様のより一層のご理解とご協力、そしてより多くの皆様の本会へのご入会による資金面での援助を併せてお願い申し上げます。

半田市に外国人は何人いるの?—2,681人 計39カ国!

半田市の人口 119,753人

アルゼンチン	(21)	スウェーデン	(1)	フィリピン	(207)
イラン	(2)	スリランカ	(13)	フィンランド	(1)
インド	(2)	タイ	(10)	ブラジル	(1,280)
インドネシア	(12)	タンザニア	(1)	フランス	(1)
ウクライナ	(2)	中国	(451)	米国	(12)
英国	(4)	朝鮮	(26)	ベトナム	(40)
エストニア	(1)	チリ	(2)	ペルー	(126)
オーストラリア	(6)	トルコ	(7)	ポーランド	(1)
オーストリア	(1)	ナイジェリア	(1)	ボリビア	(49)
カナダ	(3)	ニジエール	(1)	マレーシア	(2)
韓国	(350)	ネパール	(27)	ミャンマー	(2)
カンボジア	(2)	パキスタン	(6)	レバノン	(1)
サモア	(1)	パラグアイ	(4)	ロシア	(2)

「半田市の統計表より」(5月1日現在)

南吉文学を世界へ

半田市長 榊原 純夫

半田市の伝統行事である春祭りにおいても多く見かけることになった在住外国人ですが、異文化に関心を持ち、地域活動に参加する生活を支えているのも、協会が交流事業、日本語教室を開催しているおかげであると、不斷の活動にまず感謝いたします。



さて、今年の3月に協会が発刊した南吉の英訳絵本「でんでんむしのかなしみ」ですが、在住外国人や姉妹友好都市の方々に南吉文学を広める大切な役割を担っています。昨年、訪問したミッドランド市では、図書館に南吉文学コーナーが存在するほか、愛好家が製作した「ごんぎつね」を模した像を街でいくつか見かけることができ、世界への南吉人気の拡がりを感じました。

24年度、こうした翻訳事業の継続実施をあらためて感謝申し上げるとともに、25年度の生誕100年に向けて、一緒に広報に取り組んでいたらと思っています。これからも国際交流を進めていくパートナーとして、協会の益々のご活躍を祈念しています。

★平成24年度 役員紹介★ (敬省略)

名誉会長	榊原 純夫 (半田市長)
会長	松石 奉之
副会長(運営委員)	中村 宗雄
副会長(運営委員)	榊原 肇
専務理事	高木 利定
事務局長	榊原 純
理事	伊藤 康二 (知多地域日中友好協会) 榊原 明美 (半田ロータリークラブ) 鈴木 宏司 (半田南ロータリークラブ) 下之薙 誠 (半田ライオンズクラブ) 鈴木 雅貴 (祐半田青年会議所) 石川 晓 (半田商工会議所青年部) 平岡 和廣 (半田ジュニアプラスバンド) 小菅 順一 (半田市高等学校校長会) 高橋 篤 (半田市小中学校校長会) 本美 信一 (半田市文化協会) 大岩 守 (半田市体育協会) 足立 岳人 (ダウケミカル日本(株) 衣浦工場) 池田 拓夫 (半田ブータン青少年交流協会) 水野 節 (半田市役所) 竹部 益世 (半田市役所)
監事	藤本 哲史 (半田市副市長) 間瀬 政勝 (半田商工会議所)

★平成24年度 運営委員紹介★ (敬省略)

高木 利定	榊原 純
【国際理解・交流推進委員会】	
○鈴木 雅貴	○斎藤 豊 ○鈴木 裕二 坂元 照幸
【広報・IT委員会】	
○足立 岳人	○榊原 肇 ○中村 宗雄 水野 節
【多文化共生推進委員会】	
○榊原 誠	○住田 春彦 ○田中 克佳 竹部 益世
○は委員長、○は副委員長	

今後の主な行事予定

市民イベント

七夕交流会 8月5日(日)

どなたでも
参加できます!



在住外国人と一緒に、短冊を書いたり、縁日遊びをしたり、楽しく七夕会をします。ゆかた、お琴の体験など、日本の伝統文化にふれることができます。

はんだ山車まつり 姉妹友好都市受け入れ 10月4日(木)～8日(月)



10月6日・7日に開催される「はんだ山車まつり」に、ミッドランド市、ポートマッコリー市、徐州市から訪問団を受け入れます。

日本語教室 野外学習 10月



日本語教室の先生と生徒で日本文化にふれるバス旅行に行きます。

市民イベント

こんにちわーるど フェスティバル 12月



世界を身近に感じるふれあいフェスティバル
を企画中です!みんなで遊びに来てください!

どなたでも
参加できます!

日本語教室 外国人書初め大会 2013年1月



日本語教室の生徒が、書初めに挑戦します。

市民イベント

講演会 9月1日(土)

どなたでも
参加できます!



海外の文化・風習を学んだり、日本文化を見つめ直す講演会です。今年はネイティブアメリカン ホピ族のパフォーマンスです。

市民イベント

インターナショナル ポトラックパーティ 2013年3月



参加者がお料理を持ち寄って楽しむパーティです。各国の料理を食べながら、楽しく交流しましょう!

どなたでも
参加できます!

広報紙作成 会報「こんにちわーるど」 年4回発行



イベントの案内や活動報告などを皆さんにお知らせします。

半田国際交流協会の活動やお知らせはホームページに掲載しています。

<http://www.handakokusai.ecnet.jp>

検索

HPを
チェック!

委員会の紹介

国際理解・交流推進委員会

外国人と市民との交流イベント、研修会、姉妹友好都市との交流などを担当

国際理解・交流推進委員長 鈴木 雅貴

Hello, my name is Masaki Suzuki. 海外に行った初日に自分が喋った唯一の英語です。違った国での実際に使えることのできた英語は初めはたったの一文です。しかし、日々の試行錯誤で自分を伝え、違った文化や考え方を理解していくながら交流を深め、楽しみを見つけられるようになりました。そんな自分の経験を活かし、楽しいイベントを行い、半田市民と協会に携わる方々のために一生懸命がんばりたいと思います。



広報・IT委員会

会報「こんにちわーるど」の発行、HPの更新、その他広報に関わる事業を担当

広報・IT委員長 足立 岳人

広報・IT委員会は、協会発足以来、協会の活動を半田市民の方に伝え、また市在住の外国人と市民の方がお互いの理解を深められるように、年に20回にも及ぶ活動を通じて、会報の発行、HPの充実を図ってまいりました。今年も例年通り行っていますが、さらなる広報の拡充と、新たな試みを計画しております。また、会員の皆様からの情報や投稿は大歓迎ですので、お気軽に協会までご連絡ください。



多文化共生推進委員会

在住外国人向けの日本語教室、在住外国人との交流に関する事業などを担当

多文化共生推進委員長 横原 誠

日本語教室・児童の学習支援・生活習慣指導など、在住外国人ともっとも関わる委員会です。多くのボランティアの方々にご協力をいただきながら、在住外国人と日本人の共生に取り組んでいます。ボランティアの方々の協力がないと、半田国際交流協会は成り立たないと強く感じています。私は英会話は苦手ですが、外国人と日本人が理解し合い、隔たりのない生活が出来るよう、皆様と一緒に楽しく頑張りたいです。



お花見に行きました

4月8日(日)、日本語学習生、中国人サークル温馨交流会の皆さん、そして日本語ボランティアの先生方と一緒に雁宿公園でお花見をしました。8分咲きの桜の木の下、ギター伴奏で、「ふるさと」「さくらさくら」を合唱しました。



ほんわかムードで

当日はとても天気が良く、花見の場所まで歩いていただけで汗がにじむほどでした。堅苦しい挨拶抜きのほんわかムードで始まりました。ネパール人の自己紹介では、自宅から見える急峻な雪の岩山の写メを見せてもらい日常の風景の違いに驚かされるなど、アルコール抜きでも充分酔えました。朝から準備をしていた皆様のおかげでとても楽しいお花見でした。

ボランティア 長久 善郎

日本語教室「さくら」「うさぎ」開催中

日 時：毎週日曜日 10:00～12:00

場 所：半田市福祉文化会館内（雁宿ホール）

講 師：日本語ボランティアにより、レベル別に指導を行っています。

対 象：

「さくら」……日本語の学習を希望している外国人（大人）

「うさぎ」……日本語の学習を希望している5歳から中学生までの子ども



いつからでも受講できます！

ボランティアも随時募集中！

法人・団体会員（順不同）

【法人会員】(29社)

愛知海運㈱半田カンパニー
あいち知多農業協同組合
阿久比運輸㈱
(有)一粒社
尾張製粉㈱
(箇)教専社
JFEチュービック㈱
JTB中部団体旅行半田支店
(株)システムサポート
(箇)松華堂菓子舗
ダウケミカル日本㈱衣浦工場
知多信用金庫
中部電力㈱半田営業所
ツカサ工業㈱
土平鋳工㈱
(株)鶴弥
(株)三菱東京UFJ銀行半田支店
東海労働金庫半田支店
徳倉建設㈱
中埜総合印刷㈱
日本ガイシ㈱知多事業所
半田港運㈱
半田信用金庫
ビジネスホテル アズイン 半田インター
NPOヒューマンコミュニティ
(株)マツイシ楽器店
(株)みつかん

山田紡績㈱

文化堂写真館

(社)半田市医師会

知多地域日本中国友好協会
半田歯科医師会
知多薬剤師会
愛知県立半田高等学校
愛知県立半田東高等学校
半田遊技業組合
半田市母子寡婦福祉会
半田ジュニアプラスバンド
半田ブータン青少年交流協会

【団体会員】(20団体)

半田商工会議所
半田ロータリークラブ
半田南ロータリークラブ
半田ライオンズクラブ
半田青年会議所
半田市商店街連合会
半田市小中学校校長会
半田市PTA連絡協議会
半田市文化協会
半田市体育協会

【個人会員】

364名(2012年5月1日現在)

半田国際交流協会にご入会ください！

半田国際交流協会主催の、在住外国人との交流イベントや、姉妹友好都市との交流会、また講習会などの案内をお送りします。
また、それらのイベントに会員価格でご参加いただけます。

会員募集

年会費	個人会員	2,000円
	団体会員	10,000円
法人会員(1口 5,000円)		
· 従業員数 1名～29名	1口以上	
· 従業員数 30名～49名	2口以上	
· 従業員数 50名～	4口以上	

申込先:半田国際交流協会(雁宿ホール内1階)
TEL:0569-26-1929 FAX:0569-26-1992
E-mail:hia@poplar.ocn.ne.jp
HP:<http://www.handakokusai.ecnet.jp>

半田市福祉文化会館
(雁宿ホール)

至雁宿公園

雁宿町一丁目

知多半田駅

半田国際交流協会は
半田市福祉文化会館の
1階にあります！

ピアゴ
半田店

名鉄河和線
知多半田駅

ボランティア募集!

日本語教室、イベントなど、半田国際交流協会の活動に、ボランティアとして、ぜひお力を貸しください。
随時受付中です！

ホームページアドレス <http://www.handakokusai.ecnet.jp>

半田国際交流協会

検索